

議席	通告者氏名
5番	松下 義喜

平成28年第5回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成28年5月27日・午後1時10分・受付. No. 1

質 問 事 項 ・ 内 容		答 弁 者	答 弁 内 容
1. 任期満了に伴う村長選への出馬について		村長	
1-1	<p>全村避難から5年が経過し、村民の長期にわたる避難生活も限界にきているものと推察される。一方で避難解除の時期も来年3月末の方向で、現在、村・議会・国の三者で協議中であり、いずれそう遠くない時期に国から方向性が示されると思われる。</p> <p>については、菅野村長は引き続き当面する重要な課題に取り組むため、今年の10月に予定されている村長選挙に再出馬する考えはあるのか、村長の所見を伺う。</p>		

平成28年第5回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成28年6月1日・午後12時00分・受付 No. 2-1

議席	通告者氏名
7番	佐藤 八郎

質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容
1. 放射性物質への対策について			
1-1	完全除染となるには、村全面積の約85%がそのままになっていますが、危険毒物を限りなくゼロにする為の計画と施策及び実態を示せ。	村長	
1-2	村民の「健康の安心・安全」をどのように実態把握され、被ばく・病気発症等への不安・不満に答える施策を示せ。	村長	
1-3	放射性物質に対する基準の推移と安心・安全とする基準値を示せ。	村長	
2. 生活再建への対策について			
2-1	村内における生業再開・営業・経営安定への補償と村としての施策及び助成を示せ。	村長	
2-2	家に居住しているだけでは生活とならないし、労働・生産・文化・コミュニティ等々、憲法で保障された「人間としての生き方」への支援を示せ。	村長	

平成28年第5回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成28年6月1日・午後12時00分・受付 No. 2-2

議席	通告者氏名			
7番	佐藤 八郎			
質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容	
2-3	放射性物質が村の大地に存在する限り（汚染物も）健康被がい・風評被がい等続きますので、村民が合意できる損害賠償を求めると共に、公正・公平な賠償を示せ。	村長		
3. 村ビジョンへの対策について				
3-1	村政のあり方は、加害者の都合で進められている。村は村民がわかりやすい行政機関とし、不安・不満いっぱいの村民にきちんと寄り添うべきである。	村長		
3-2	村民の合意形成の為に、加害者と同列同席の対応は止め、村民が声・要望を村政に生かされるようにすべきである。説明資料等は18才以上に事前配布もひとつの方法である。	村長		
3-3	計画づくり、村づくりは村民が中心とならないとスタートできない。アドバイザーと一部村民で決めることなく、原発事故前の「村と村民の協働」が必要であり、村民参加型を重視すべきである。	村長		

平成28年第5回飯館村議会定例会一般質問通告書

平成28年6月3日・午前11時30分・受付 No.1

議席	通告者氏名
1番	高野 孝一

質 問 事 項 ・ 内 容		答 弁 者	答 弁 内 容
1. 教育行政について		教育長	
1-1	(1) 中井田教育長就任に伴う抱負について伺う。 (2) 新教育委員会制度はどのように変わっていくのか伺う。 (3) 帰村後における幼稚園・小学校・中学校再開に係る園舎及び校舎の整備計画について伺う。 (4) 帰村における幼稚園・小学校・中学校教育の考え方について伺う。		